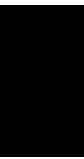


研究発表プログラム



11月27日(土) 13:00~15:00 2階ホール, 3階ホール

○は主発表者, ※は非会員連名発表者

(在席責任時間は、奇数番号が 13:00~14:00、偶数番号が 14:00~15:00)

1-201 無視をした聴覚刺激に対する選好の形成

○大塚聡子 埼玉工業大学人間社会学部心理学科

1-202 見えの動きの速さに及ぼす付随音の影響に関する実験的検討—主に付随音の高さに着目して—

○花井利徳 明星大学大学院人文学研究科心理学専攻

1-203 周辺運動が運動情報の分離・統合に及ぼす影響

○竹村浩昌 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系認知行動科学大講座
村上郁也 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻生命環境科学系

1-204 視覚的ワーキングメモリのオーバーフロー

○松吉大輔 自然科学研究機構生理学研究所
柿木隆介※ 自然科学研究機構生理学研究所統合生理研究系感覚運動調節研究部門
苅阪直行 京都大学大学院文学研究科

1-205 視覚探索における最初のサッカードの方向とアイテム密度、ターゲット偏心度の関係

○十河宏行 愛媛大学法文学部心理学研究室

1-206 取り消し

1-207 運動錯視図形を実際に動かすことによって得られる錯視効果の変化について

○中村 浩 北星学園大学短期大学部生活創造学科

1-208 視野画像の空間周波数の部分的操作が頭部運動による視標追従に与える影響

○米村朋子 大阪大学大学院情報科学研究科/JST-CREST
横坂拓巳※ 大阪大学工学部
近藤大祐※ 大阪大学大学院情報科学研究科
橋本悠希※ 大阪大学/JST-CREST 大学院情報科学研究科
飯塚博幸※ 大阪大学大学院情報科学研究科
安藤英由樹※ 大阪大学大学院情報科学研究科
前田太郎※ 大阪大学大学院情報科学研究科

1-209 変化検出における集中的注意の役割—フリッカー変化検出課題による検討—

○中島亮一 東京大学大学院人文社会系研究科基礎文化研究専攻心理学研究室
横澤一彦 東京大学大学院人文社会系研究科

1-210 周辺視の矢印向き判断における外向きバイアス

○藤本 清
松本秀彦※ 作新学院大学
八木昭宏 関西学院大学

- 1-211 周辺視野における明るさの恒常性—中心視野との比較検討—
 ○大森馨子 日本大学文理学部
 和氣洋美※ 神奈川大学人間科学部
 河本健一郎※ 川崎医療福祉大学医療技術学部
 和氣典二※ 神奈川大学視科学研究所
- 1-212 形状の頂点表象の有無による Motion binding の変化
 ○中嶋 豊 東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー
 佐藤隆夫 東京大学文学部
- 1-213 周辺視野における両眼性奥行き知覚（6）—測定方法と視線の検討—
 ○安岡昌子 甲南女子大学大学院人文科学総合研究科心理教育学専攻心理学総合コース
 大倉正暉 甲南女子大学人間科学部
- 1-214 動画像系列の知覚体制化に関する実験心理学的研究（7）
 ○鈴木清重 立教大学現代心理学部映像身体学科
 増田知尋 食品総合研究所食認知科学ユニット
 長田佳久 立教大学現代心理学部・心理学科／心理芸術人文学研究所
- 1-215 ギャップに負けないきらめき錯視
 ○銭 昆 九州大学大学院人間環境学府行動システム専攻心理学コース
 河邊隆寛 九州大学高等研究院
 山田祐樹 九州大学／日本学術振興会人間環境学研究院
 三浦佳世 九州大学人間環境学研究院
- 1-216 ガボールパッチの輪郭運動情報とキャリア運動情報が刺激定位に与える影響
 ○久方瑠美 東京大学大学院総合文化研究科生命環境科学系村上研究室
 寺尾将彦 東京大学
 村上郁也 東京大学
- 1-217 Classification image 法による視野周辺部における位置の視力の低下の分析
 ○草野 勉 東京大学インテリジェント・モデリング・ラボラトリー
 佐藤隆夫 東京大学文学部
- 1-218 ターゲットとディストラクターの両眼分離条件下における Attentional Blink
 ○立花恵理 京都女子大学大学院発達教育学研究科心理学専攻博士前期課程
 御領 謙 京都女子大学発達教育学部
- 1-219 回転パックマンの知覚的一時停止に関する諸条件
 ○篠原幸喜 獨協大学情報センター
 椎名 健 文教大学
 藤井輝男 敬愛大学
 高島 翠 日本大学
- 1-220 周辺視野に呈示された快刺激による視覚探索プロセスの促進
 ○上田祥行 京都大学こころの未来研究センター
 吉川左紀子 京都大学こころの未来研究センター

1-221 単眼提示された要素運動と異眼間で合成されたパターン運動が色と運動の誤結合に及ぼす影響

- 阿部 悟 千葉大学大学院融合科学研究科
- 木村英司 千葉大学文学部
- 御領 謙 京都女子大学発達教育学部

1-222 運動対象の到達判断に関する遮蔽時間の影響—運動速度と遮蔽距離からの研究—

- 吉野 中 明星大学大学院人文学研究科心理学専攻一般心理コース

1-223 両眼視野闘争によるヒトの顔認知の研究

- 久米迪子 九州大学医学系学府医科学専攻

1-224 こちらをみつめる視線は自己への注意を誘発する？

- 宮崎由樹 首都大学東京人文科学研究科
- 市原 茂 首都大学東京大学院人文科学研究科
- 和氣洋美※ 神奈川大学人間科学部
- 和氣典二※ 神奈川大学視科学研究所

- 1-301 音の長さの知覚に生じる繫留効果についての検討
○ 立川大雅 明星大学大学院人文学研究科心理学専攻一般心理学コース
- 1-302 Liquid Attention—輪郭線が注意の拡散方向に与える影響—
○ 池亀和樹 上智大学大学院総合人間科学研究科
道又 爾 上智大学総合人間科学部
- 1-303 両眼視野闘争における色の misbinding—その生起頻度に及ぼす刺激布置の影響—
○ 三坂慎一郎 東北大学大学院情報科学研究科人間社会情報科学専攻
和田裕一 東北大学情報科学研究科
- 1-304 情報負荷量が分裂錯覚（“fission” illusion）の生起に与える影響の検討
○ 竹島康博 東北大学大学院文学研究科 心理学研究室
行場次朗 東北大学大学院文学研究科
- 1-305 両眼視差手がかりの大きさと見かけの奥行量、印象との対応関係
○ 一川 誠 千葉大学文学部行動科学科
遠矢大輔※ 山口大学理工学研究科
- 1-306 異なる目標が出現する探索場面における探索戦略の最適化
○ 石橋和也 神戸大学大学院人文学研究科博士後期課程
喜多伸一 神戸大学人文学研究科
Wolfe Jeremy M.※ Harvard Medical School, Brigham & Women's Hospital
- 1-307 表情の文脈が注意に与える影響
○ 小林晃洋 専修大学大学院文学研究科心理学専攻
太久保街亜 専修大学人間科学部心理学科
- 1-308 視覚・聴覚・視聴覚手がかりによる注意捕捉と知覚的負荷の関係
○ 林 俊介 広島大学大学院教育学研究科教育人間科学専攻
宮谷真人 広島大学教育学研究科
- 1-309 高次・低次視覚段階における運動処理が時間知覚に及ぼす影響
○ 山本健太郎 九州大学大学院人間環境学府
三浦佳世 九州大学大学院人間環境学研究院
- 1-310 カフェウォール錯視に対する輝度コントラストの影響
○ 谿 雄祐 東京大学大学院人文社会系研究科
佐藤隆夫 東京大学大学院人文社会系研究科
- 1-311 サビタイジングは視覚的作動記憶の容量には依存しない
○ 下村智斉 中京大学大学院心理学研究科
熊田孝恒 産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門
- 1-312 刺激のコントラストに依存した追跡眼球運動による運動刺激への影響
○ 寺尾将彦 東京大学大学院総合文化研究科
村上郁也 東京大学教養学部
西田真也 NTT コミュニケーション科学基礎研究所
- 1-313 音によって途切れて見える仮現運動
○ 河邊隆寛 九州大学高等研究院

- 1-314 視覚探索方略の切り替えは観察者のトップダウン的な注意制御に影響されるか
 ○ 白間 綾 NTT コミュニケーション科学基礎研究所人間情報研究部感覚情動研究グループ
 竹内龍人 NTT コミュニケーション科学基礎研究所/JST CREST
- 1-315 運動対象の速度勾配が時間知覚に及ぼす影響
 ○ 三浦佳世 九州大学大学院人間環境学研究院
 佐々木恭志郎* 九州大学文学部
 山本健太郎 日本学術振興会/九州大学人間環境学府
- 1-316 オブジェクトの大きさイメージと身体からの距離の関連
 ○ 五十嵐由夏 神奈川大学人間科学部/日本学術振興会特別研究員 PD
 市原 茂 首都大学東京
 和氣洋美* 神奈川大学人間科学部
- 1-317 Velvet Hand Illusion 錯触量の心理物理学的測定
 ○ 宮岡 徹 静岡理工科大学総合情報学部人間情報デザイン学科
- 1-318 到達把持運動が手指の身体近傍空間に及ぼす影響
 ○ 渋谷 賢 杏林大学医学部統合生理学教室
 百瀬修久* 東邦大学医学部・看護学
 高橋俊光* 順天堂大学医学部・神経生理学
 大木 紫* 杏林大学医学部・統合生理学
- 1-319 読書の際の視距離調節—晴眼者とロービジョン者の比較—
 ○ 中野泰志 慶應義塾大学
 山本 亮* 慶應義塾大学
 新井哲也 慶應義塾大学
- 1-320 指先による凸パターン認知に学習が及ぼす影響
 ○ 山本真箕子 筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻
 綾部早穂 筑波大学人間総合科学研究科
- 1-321 NIRS 信号に含まれる自律神経機能の評価：送受光ファイバーの距離の影響
 ○ 高濱祥子 大阪大学大学院生命機能研究科
- 1-322 認知課題遂行による不快感情の抑制—事象関連脳電位（ERP）を用いた検討—
 ○ 飯田沙依亜 愛知件心身障害者コロニー発達障害研究所
 大平英樹* 名古屋大学大学院環境学研究科
 木村元洋* 日本学術振興会/University of Leipzig
 木村健太* 名古屋大学大学院環境学研究科
 舟橋 厚* 愛知県心身障害者コロニー発達障害研究所教育福祉学部
- 1-323 精神テンポの生理心理的影響
 ○ 堀川雅美 関西学院大学大学院文学研究科
 八木昭宏 関西学院大学文学部総合心理科学科
- 1-324 聴覚情報処理における時間統合窓を反映する MMN の検討
 ○ 玉越勢治 関西学院大学大学院文学研究科
 八木昭宏 関西学院大学文学部

- 1-325 素材質感の脳内表現
○ 平松千尋 京都大学文学研究科心理学教室
- 1-326 顔の既知性判断における脳内部位間の機能的結合
○ 武田裕司 (独) 産業技術総合研究所
紙上敬太※ 日本学術振興会・イリノイ大学
- 1-327 メラトニンによる海馬長期増強減弱効果における一酸化窒素経路と PKA 経路の相互作用
○ 高橋良幸 上智大学総合人間科学研究科
岡田 隆 上智大学総合人間科学部
- 1-328 両耳分離聴課題実施時の聴覚的注意による後頭皮質での左右非対称な脳活動：fNIRS による研究
○ 原澤賢充 NHK 放送技術研究所人間・情報科学研究部
加藤雅也※ 豊橋技術科学大学
北崎充晃 豊橋技術科学大学
- 1-329 顔向きに依存しない人物同定に伴う乳児の脳活動
○ 小林 恵 中央大学大学院文学研究科／日本学術振興会
大塚由美子 University of New South Wales
金沢 創 日本女子大学
山口真美 中央大学
柿木隆介※ 自然科学研究機構生理学研究所
- 1-330 脳磁図によるベータ運動の検討—信号源推定値の時系列的分析—
○ 今井 章 信州大学人文学部
高瀬弘樹※ 信州大学人文学部
田中慶太※ 東京電機大学理工学部
内川義則※ 東京電機大学理工学部
- 1-331 “目が合った！”と感じるときの脳活動：光トポグラフィーを用いた検討
○ 磯谷悠子 東京大学大学院医学系研究科精神保健学教室
小幡亜希子※ 日立製作所（株）基礎研究所
佐藤大樹※ 日立製作所（株）基礎研究所
山本由香里※ 日立製作所（株）基礎研究所
佐藤隆夫 東京大学
- 1-332 虚偽検出における返答の方法と虚偽の意図に関する検討—瞬時心拍率を指標として—
○ 大塚拓朗 兵庫県警察刑事部本部科学捜査研究所
水谷充良※ 兵庫県警察本部刑事部科学捜査研究所
八木昭宏 関西学院大学文学部総合心理科学科
- 1-333 虚偽検出検査パラダイムの諸要因が検査に及ぼす影響
○ 久保賢太 科学技術振興機構 ERATO
入戸野宏※ 広島大学総合科学研究科
- 1-334 触運動パターン学習における速さの効果の実験的検討
○ 大島研介 首都大学東京人文科学研究科人間科学専攻心理学教室
市原 茂 首都大学東京

- 1-335 脳の器質的損傷が注意の瞬きに及ぼす影響
 ○ 光戸利奈 広島県立障害者リハビリテーションセンター高次脳機能センター
 澤田 梢※ 広島県立障害者リハビリテーションセンター高次脳機能センター
 橋本優花里 福山大学人間文化学部
 吉田弘司 比治山大学現代文化学部
- 1-336 間接触に関する実験的検討―白杖を利用した対象の肌理知覚―
 ○ 布川清彦 東京国際大学人間社会学部
 井野秀一※ (独)産業技術総合研究所ヒューマンライフテクノロジー研究部門
 伊福部達※ 東京大学先端科学技術研究センター
- 1-337 課題非関連な指差し刺激が指を用いた反応に与える影響：人差し指と小指の違い
 ○ 西村聡生 上智大学総合人間科学部心理学科認知心理学研究室
 有賀敦紀 イリノイ大学
 道又 爾 上智大学総合人間科学部
- 1-338 自己運動知覚における視覚情報と運動関連情報の統合
 ○ 工藤信雄 新潟大学人文学部心理学研究室
- 1-339 運動情報のない聴覚刺激による触覚運動知覚の変容
 ○ 鈴木結花 東北大学大学院文学研究科心理学研究室
 河地庸介 東北福祉大学感性福祉研究所
- 1-340 空間的事前知識によるトップダウンと目立つ妨害刺激によるボトムアップに関わる大脳半球機能差の検討
 ○ 山岡真央 上智大学大学院総合人間科学研究科心理学専攻
 道又 爾 上智大学総合人間科学部
- 1-341 手の動きと視覚運動刺激との間の予測性―光点検出を促進する要因の検討
 ○ 上田祥代 お茶の水女子大学人間文化創成科学研究科認知心理学研究室
 石口 彰 お茶の水女子大学
- 1-342 触運動による大きさの異なる対象同定過程
 ○ 小松英海 慶應義塾大学商学部
 小原健一郎 明星大学
- 1-343 身体経験が視覚刺激に対する印象評定に及ぼす影響―how you write is how you see
 ○ 横山素来 上智大学大学院総合人間科学研究科心理学専攻
- 1-344 自己運動は並進運動感度を抑制しない
 ○ 白井 述 新潟大学人文学部
 市原 茂 首都大学東京人文科学研究科
- 1-345 道具使用による手周辺における空間知覚の変容に関する研究
 ○ 榎本玲子 専修大学大学院文学研究科心理学専攻
 山上精次 専修大学人間科学部
- 1-346 観察者の身体情報のイメージが抽象的な立体の心的回転課題成績に与える影響
 ○ 景山 望 九州大学大学院人間環境学府行動システム心理学コース
 箱田裕司 九州大学

1-347 それ食べられる？—カテゴリ化困難度と可食性印象—

- 山田祐樹 九州大学大学院人間環境学府行動システム専攻博士課程
- 河邊隆寛 九州大学
- 井隼経子※ 九州大学

1-348 Maslow による欲求階層説と自己実現概念の初期的提示—Goldstein 生体理論からの援用—

- 三島斉紀 神奈川大学
- 河野昭三※ 甲南大学

1-349 マグレガー協会の慈善活動に関する覚書

- 村田晋也 九州国際大学

11月28日(日) 12:30~14:30 2階ホール, 3階ホール

○は主発表者, ※は非会員連名発表者

(在席責任時間は、奇数番号が 12:30~13:30、偶数番号が 13:30~14:30)

2-201 純音系列において個々の音を知覚するための周波数遷移特性

- 田中里弥 関西学院大学大学院理工学研究科ヒューマンメディア研究センター
- 饗庭絵里子※ 関西学院大学理工学研究科
- 津崎 実 京都市立芸術大学音楽学部
- 加藤宏明※ NICT

2-202 周辺度数および各セルの度数の偏りが錯誤相関の生起に及ぼす影響

- 菊池 健 上智大学大学院総合人間科学研究科心理学専攻博士前期課程
- 道又 爾 上智大学総合人間科学部

2-203 オブジェクトの視覚的形状は逆行性にも歪められる

- 小野史典 東京大学先端科学技術研究センター認知科学分野
- 渡邊克巳 東京大学

2-204 回顧的再評価と媒介条件づけ：味覚嫌悪学習事態を用いた検討

- 栗原 彬 専修大学大学院文学研究科心理学専攻
- 澤 幸祐 専修大学人間科学部心理学科

2-205 色と運動の誤結合による色随伴性運動残効の調節可能性

- 河地庸介 東北福祉大学感性福祉研究所

2-206 決定過程における認知的変化と意思決定の関連について—台風避難課題を題材として—

- 堀内正彦 駒澤大学文学部心理学科

2-207 Kappa 効果における運動方向と重力方向の影響

- 増田知尋 (独) 農業・食品産業技術総合研究機構 食品総合研究所
- 木村 敦 東京電機大学
- 和田有史 食品総合研究所

2-208 フィードバックの種類が後の反応選択に与える影響と加齢の効果

- 日比優子 静岡英和学院大学
- 澤 幸祐 専修大学人間科学部心理学科

2-209 Neon-color-spreading-illusion と Stroboscopic-color-illusion の色彩条件の差異

- 椎名 健 文教大学人間科学部心理学科
- 篠原幸喜 獨協大学
- 藤井輝男 敬愛大学経済学部
- 高島 翠 日本大学

2-210 Iowa Gambling Task 遂行過程と報酬形態との関連

- 長谷川千洋 神戸学院大学人文学部人間心理学科
- 秋山 学※ 神戸学院大学人文学部人間心理学科

- 2-211 視聴覚刺激の同期性における印象形成と知覚的判断の関係
 ○ 山田美悠 千葉大学人文社会科学研究科
 一川 誠 千葉大学文学部
- 2-212 時間産出に及ぼすフィードバックの学習と般化効果
 ○ 斎藤千尋 北海道大学文学研究科人間システム科学専攻心理システム科学
- 2-213 眼球運動方向が物体の記憶再認に及ぼす影響
 ○ 瀧田茂樹 工学院大学大学院工学研究科情報学専攻
 蒲池みゆき 工学院大学情報学部
- 2-214 1円パチンコはか非か：参加コストが報酬量と報酬確率の判断に与える影響
 ○ 澤 幸祐 専修大学人間科学部心理学科
 澤井大樹※ (株) イデアラボ
- 2-215 傾き残効はフラッシュ・ドラッグ効果と独立に生じる
 ○ 吹上大樹 東京大学大学院総合文化研究科広域科学専攻
 村上郁也 東京大学大学院総合文化研究科
- 2-216 シーンカテゴリ認識の個人間変異の遺伝的基盤に関する認知遺伝学的研究
 ○ 菊野雄一郎 京都大学人間・環境学研究科共生人間学専攻齋木研究室
- 2-217 両耳間時間差の検知能力の個人差：両耳プロセスと単耳プロセスの寄与
 ○ 古川茂人 NTT コミュニケーション科学基礎研究所人間情報研究部
 越智 篤※ NTT コミュニケーション科学基礎研究所／東京大学
- 2-218 健常者による線分二等分検査の基礎的データ収集—机上課題を用いて—
 ○ 前谷洋絵 福山大学人間科学研究科心理臨床学専攻
 橋本優花里 福山大学心理学科
- 2-219 ストレスと知覚負荷が選択的注意に与える影響
 ○ 佐藤広英 産業技術総合研究所
 竹中一平 岡山短期大学
 河原純一郎 産業技術総合研究所
- 2-220 学力の二極化モデル
 ○ 藤田尚文 高知大学教育学部
- 2-221 2つの視点からみた視空間の曲率の推定の比較
 ○ 渡辺利夫 慶應義塾大学環境情報学部
- 2-222 AMSを用いた文脈条件付け
 ○ 太田 明 島根大学医学部
 長島清文※ 島根大学総合科学研究支援センター
- 2-223 反射的サッカードと随意的サッカードにおける情動情報処理の影響
 ○ 小松丈洋 関西学院大学大学院文学研究科
 八木昭宏 関西学院大学文学部
- 2-224 絵画様式の生態光学的起源について
 ○ 本吉 勇 NTT コミュニケーション科学基礎研究所人間情報研究部感覚情動研究グループ

- 2-301 視覚的短期記憶の保持時間に依存して変容する拡大・縮小運動情報の優位性
 ○ 高橋純一 東北大学大学院文学研究科
 河地庸介 東北福祉大学感性福祉研究所
 行場次朗 東北大学大学院文学研究科
- 2-302 コンピュータ操作におけるポインタの視覚呈示の効果
 ○ 金子利佳 国立情報学研究所情報社会関連研究系
 金子寛彦※ 東京工業大学
 曾根原登※ 国立情報学研究所
- 2-303 両眼、単眼、両眼分離呈示条件における運動方向弁別閾
 ○ 前原吾朗 日本学術振興会／上智大学
 Robert Hess※ McGill University
 Mark Georgeson※ Aston University
- 2-304 回転立体視現象
 ○ 鷺見成正 慶應義塾大学
- 2-305 境界拡張における被写体の有意味度の効果
 ○ 猪股健太郎 関西大学大学院心理学研究科心理学専攻
- 2-306 嘘をつくことに伴う情動プライミング効果に関する検討
 ○ 佐藤 愛 東北大学情報科学研究科
 岩崎祥一※ 東北大学情報科学研究科
- 2-307 不快な物理特性がアフォーダンス効果に与える影響
 ○ 飯田倫崇 上智大学総合人間科学研究科心理学専攻
 道又 爾 上智大学総合人間科学部
- 2-308 「ひらがな」認知に及ぼす「マス」の影響（3）—「見慣れ」効果の検討—
 ○ 佐藤智子 東京大学大学院学際情報学府学際情報学専攻
- 2-309 顔認識過程のエントリーポイント（4）—探索課題を用いての検討—
 ○ 遠藤光男 琉球大学法文学部
- 2-310 音韻類似性と遅延が順序の記憶に及ぼす影響：系列的再構成課題を用いた検討
 ○ 都賀美有紀 立命館大学文学部
 星野祐司 立命館大学文学部
- 2-311 音韻整合性が話者不確定下での腹話術効果に与える影響
 ○ 金谷翔子 東京大学大学院人文社会系研究科基礎文化研究専攻（心理学）
 横澤一彦 東京大学人文社会系研究科
- 2-312 好ましい粒状性への「記憶質感」の影響
 ○ 小林裕幸 千葉大学大学院融合科学研究科
 谷口昌志※ 千葉大学大学院融合科学研究科
 青木直和※ 千葉大学大学院融合科学研究科

- 2-313 隙間通過時における歩行軌道の左右偏向性：認知的要因の同定
 ○ 藤懸大也 首都大学東京大学院人間健康科学研究科
 樋口貴広※ 首都大学東京大学院
 今中國泰※ 首都大学東京大学院
- 2-314 能動的に触知した対象への単純接触効果
 ○ 伊藤真利子 筑波大学大学院人間総合科学研究科心理学専攻
 山本真笈子 筑波大学大学院人間総合科学研究科心理専攻
 綾部早穂 筑波大学大学院人間総合科学研究科
- 2-315 シーンの記憶における文脈効果—注意の役割
 ○ 井上和哉 筑波大学大学院人間総合科学研究科
 武田裕司 (独) 産業技術総合研究所
- 2-316 語彙処理における潜在的な共感的認知
 ○ 浅野倫子 東京大学大学院人文社会系研究科
 横澤一彦 東京大学大学院人文社会系研究科
- 2-317 音楽聴取が空間認知課題に及ぼす影響—系列順序情報の有無による検討—
 ○ 十時 康 金沢工業大学大学院工学研究科システム設計工学専攻
- 2-318 異性の写真が利他行動に与える影響について
 ○ 田根健吾 上智大学認知心理学研究室
- 2-319 顔の単純接触効果における目の寄与可能性
 ○ 富田瑛智 大阪大学大学院人間科学研究科
 森川和則 大阪大学大学院人間科学研究科
- 2-320 顔の魅力度と性別が再記憶に与える影響
 ○ 藏口佳奈 京都大学大学院文学研究科心理学専攻
 蘆田 宏 京都大学大学院文学研究科
- 2-321 格闘ゲームプレイヤーにおける視覚運動系列学習
 ○ 池田華子 東京大学先端科学技術研究センター認知科学分野
 田中悟志※ 自然科学研究機構生理学研究所大脳皮質機能研究系心理生理学研究部
 加藤 亮※ 早稲田大学大学院国際情報通信研究科
 笠原和美※ 首都大学東京人間健康科学研究科
 花川 隆※ (独) 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第七部
 本田 学※ (独) 国立精神・神経医療研究センター神経研究所疾病研究第七部
 渡邊克巳 東京大学先端科学技術研究センター認知科学分野
- 2-322 独立成分分析による SD 法データの分析：色の組み合わせの印象測定結果を用いて
 ○ 花田光彦 公立はこだて未来大学情報アーキテクチャ学科
- 2-323 日常物体の主観的好ましさは「第一印象」で決まるか
 ○ 新美亮輔 東京大学先端科学技術研究センター
 渡邊克巳 東京大学先端科学技術研究センター

- 2-324 多段階抽選ゲームでの反応時間に対する結果パターンの効果
 ○大森貴秀 慶應義塾大学文学部
 坂上貴之 慶應義塾大学
 原田隆史※ 慶應義塾大学
- 2-325 コンフリクトモニタリングに及ぼす反応モダリティとブライミングの効果
 ○芦高勇気 神戸大学大学院海事科学研究科
 山下大吾※ 神戸大学
 井岡良太※ 神戸大学
 嶋田博行 神戸大学
- 2-326 情動刺激の先行呈示による記憶抑制効果
 ○松本絵理子 神戸大学大学院国際文化学研究科
 嘉幡貴至 神戸大学国際文化学研究科
 衣笠由梨※ 神戸大学国際文化学研究科
- 2-327 顔のカテゴリカル知覚のメカニズム—圧縮効果と拡張効果—
 ○末神 翔 上智大学大学院総合人間科学研究科心理学専攻博士後期課程
 道又 爾 上智大学総合人間科学部
- 2-328 身振りの抑制と空間認知能力の個人差が空間的問題解決に与える影響
 ○田中吉史 金沢工業大学情報学部心理情報学科
 村井宜延※ 金沢工業大学心理情報学科
- 2-329 明るさ・音量の主観的評価における系列効果
 ○近藤あき 東京大学先端科学技術研究センター
 渡邊克巳 東京大学先端科学技術研究センター
- 2-330 数字の音読課題における異表記間ブライミング効果の検討
 ○佐久間直人 千葉大学大学院自然科学研究科情報科学専攻博士後期課程
 木村英司 千葉大学文学部
 御領 謙 京都女子大学発達教育学部
- 2-331 表情認知における顔画像の主成分と感情的意味評価の関係
 ○渡邊伸行 金沢工業大学情報学部情報フロンティア系
 高橋 望 日本大学大学院文学研究科心理学専攻
 鈴木竜太 日本大学文理学部
 Naiwala P. Chandrasiri※ トヨタ IT 開発センター
 吉田宏之 日本大学文理学部人文科学研究所
 山田 寛 日本大学文理学部心理学科
- 2-332 ノスタルジア喚起によるエピソード記憶想起の特徴
 ○川口 潤 名古屋大学大学院環境学研究科社会環境学専攻心理学講座
- 2-333 乳児の表情認識時における脳活動の検討
 ○仲渡江美 自然科学研究機構生理学研究所
 大塚由美子 The University of New South Wales, School of Psychology
 金沢 創 日本女子大学人間社会学部
 山口真美 中央大学文学部

- 2-334 未知漢字の記憶における負の実演効果
 ○ 加地雄一 国立精神・神経医療研究センター精神保健研究所
 仲真紀子※ 北海道大学大学院文学研究科
- 2-335 顔刺激の潜在学習に対する自閉症スペクトラムの影響
 ○ 小川洋和 京都大学次世代研究者育成センター／京都大学人間・環境学研究科
 渡邊克巳 東京大学先端科学技術研究センター
- 2-336 時間再生課題による ADHD の時間感覚の検討
 ○ 富永大悟 北海道大学大学院教育学研究科教育臨床講座特殊教育・臨床心理学研究グループ博士後期課程
- 2-337 かたちの異方性における発達の差異について
 ○ 高島 翠 日本大学
 藤井輝男 敬愛大学
 椎名 健 文教大学
- 2-338 チンパンジーの運動方向判断における「前進」バイアス—何が引き起こすのか—
 ○ 友永雅己 京都大学霊長類研究所
 伊村知子 京都大学霊長類研究所
- 2-339 4-5 ヶ月児における色カテゴリー知覚
 ○ 楊 嘉楽 中央大学大学院文学研究科心理学専攻
 金沢 創 日本女子大学
 山口真美 中央大学
 栗木一郎※ 東北大学電気通信研究所
- 2-340 餌の捕獲場面におけるリスザルの利き手に関する検討
 ○ 井手正和 立教大学現代心理学研究科心理学専攻
 長田佳久 立教大学現代心理学部
- 2-341 乳児におけるボンゾ錯視の知覚
 ○ 山崎悠加 日本女子大学人間社会学部
 金沢 創 日本女子大学人間社会学部
 山口真美 中央大学文学部
- 2-342 ハムスターの空間探索における利用方略の柔軟性：標識・位置情報を用いた検討
 ○ 別役 透 京都大学大学院文学研究科心理学教室
 中村哲之 千葉大学文学部・日本学術振興会
 藤田和生 京都大学文学研究科
- 2-343 スリット視条件下における形態情報の時間的統合過程：チンパンジーとヒトの比較
 ○ 伊村知子 京都大学霊長類研究所
- 2-344 顔ならわかる—4 ヶ月児が示す自己理解
 ○ 実藤和佳子 大阪大学
 山本知加※ 大阪大学
 毛利育子※ 大阪大学
 谷池雅子※ 大阪大学

- 2-345 ハトとヒトの視覚的特徴結合における相似と相違
○大瀧 翔 京都大学大学院文学研究科心理学専攻・日本学術振興会
後藤和宏※ 京都大学
渡辺 茂 慶應義塾大学文学部
- 2-346 ハトとヒトにおける斉一運動刺激の知覚的体制化の検討
○中村哲之 千葉大学文学部・認知情報科学講座
牛谷智一 千葉大学文学部
実森正子 千葉大学文学部
- 2-347 6-OHDA 損傷ラットにおける間隔二等分課題の検討
○坂田省吾 広島大学大学院総合科学研究科
水本麻由美※ 広島大学総合科学部
氏田麻美※ 広島大学大学院総合科学研究科
- 2-348 事前知識が高齢者の急ぎステップング動作に及ぼす影響
○石松一真 (独) 労働安全衛生総合研究所人間工学・リスク管理研究グループ
東郷史治※ (独) 労働安全衛生総合研究所作業条件適応研究グループ
大西明宏※ (独) 労働安全衛生総合研究所人間工学・リスク管理研究グループ
- 2-349 デンショバトにおける時間次元と距離次元を用いた反応復活 (Resurgence) の分析
○小原健一郎 明星大学非常勤講師